

「障害児の学齢期から成人期への移行を考える」

～ライフステージの視点から～ H30. 1. 16 全体会レポート

今回の全体会研修は、総勢 63 名の方にご参加いただきました。

前回から引き続き、「ライフステージの視点から」をテーマに、今回は、障害児から成人期の移行期支援についての研修を行いました。

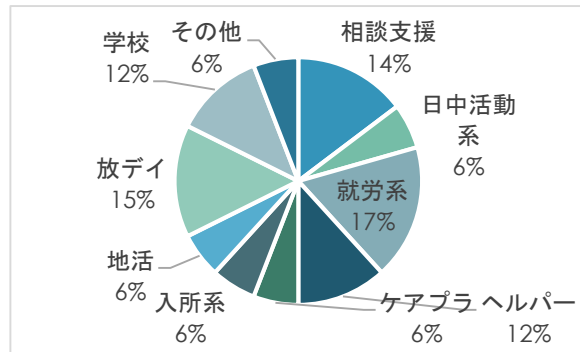
「ご本人の意思決定支援」、「保護者への移行期支援」をキーワードに、グループワークを主に、現在の支援でできている点や、連携する機関に期待すること、また、港北区自立支援協議会としてできること等、様々な機関の皆様同士、多角的な視点で、活発な意見交換がされました。

<参加者アンケートより>

- ・多様な職種で共通のキーワードをテーマにした意見交換ができ、とても有効だと感じた。
- ・一人を支えていくには、視点の違いが大事だと思った。
- ・「できること」「できないこと」があると思うが、何かを動かすチャンスだと感じた。
- ・幼児期から将来を見据えて支援をしていきたいと思った。
- ・障害者にとって自己決定ということが大切になるということがよく分かった。 など…



<参加機関>



今年度は、「ライフステージの視点から」というテーマで、研修を重ねてきました。ライフステージで関わる分野、支援機関も異なり、ご利用者（家族）にも戸惑いがあること、それは、関わる支援者も同様であることに、今回の研修で支援者の皆さんが実感できたことや、改めてご利用者支援で大事なことを共有できたことは大きかったと思います。

このような課題を同じ場で共有しながら、港北区としてできることを皆さんと協議検討し、連携強化できるよう、今後も事務局では研修企画していきますので、ぜひご参加ください。

港北区地域自立支援協議会 事務局